

## 省エネ・環境教育推進事業実施報告書

実施日時	2017年12月 5日 (火) 14:15～15:55	
実施メニュー等	1 支援メニュー番号	
	2 その他 (具体的に)	「ダンボールコンポストと土のひみつ」をテーマに
実施学校名	宇部市立 藤山小学校	
対象学年(組)及び参加者数	4年生3クラス 98名	
学校側担当者氏名	三好 保雄	
派遣講師所属団体名及び氏名	うべ環境コミュニティー 浮田 正夫	
実施内容	<p>タイトル…食べ物のリサイクルと土づくりの大切さ</p> <p>初めに三好先生からダンボールコンポストで生ゴミを消した善玉菌の話や校庭や農家(江本さん)の土の話など(タイトル「生ゴミを変身させた微生物の秘密!」)があり、そのあと浮田先生が食べ物クズや糞尿にはたくさんの栄養があること、昔は糞尿を肥料としてリサイクルしていたこと(今は汚泥処理されセメントの原料)、生ゴミはコンポストや土に戻せば肥料に変わるが、プラスチックゴミはいつまでも土に残ること、いい作物はいい土からできること、いい作物を食べると健康になること等の話や歌があり、いい土(江本さんの土)は通水性が良いことを実験により確かめ、最後に「まとめ」を全員で唱和した。</p>	

### 写真



三好先生の授業



浮田先生の授業 生ゴミの話



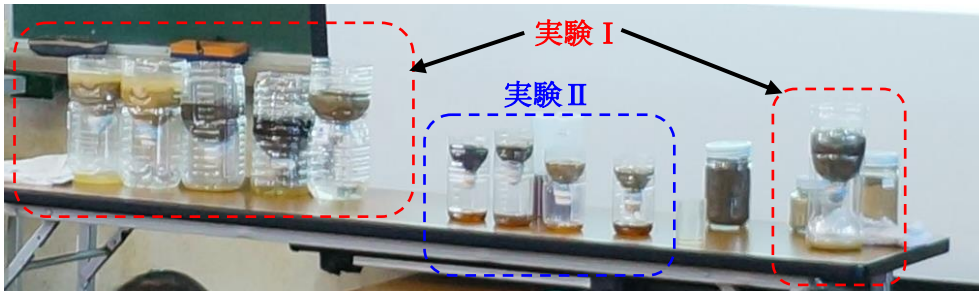
実験Ⅰ：6種類の土に水を注ぎ、水の抜け具合を比べる



実験Ⅱ：4種類の土にEM菌溶液を注ぎ、抜ける水の色を比べる



実験結果を説明される浮田先生



実験結果